

(共同リリース)

2025年1月29日
JAL Agriport 株式会社
株式会社 ZIPAIR Tokyo

朝採れいちごをお土産として海外へ!

JAL Agriport 株式会社(以下、JAL Agriport)は、株式会社 ZIPAIR Tokyo(以下、ZIPAIR)と連携し、成田発シンガポール線をご利用のお客さま限定のオプションサービスとして、朝採れいちごの販売を開始します。



※イメージ

本サービスは、成田空港近郊でいちごを栽培する JAL Agriport にて収穫された朝採れいちごを、その日のうちにお客さまへ機内でお渡しいたします。朝採れいちごはお渡しする直前まで徹底的に温度管理され、目的地に到着する頃に食べごろを迎えます。なお、JAL Agriport は、世界的な安全基準の ASIAGAP^{*}の認証を受けており、安全衛生面において高い品質を誇っています。

^{*}Asia Good Agricultural Practice の略称。食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる国際認証制度。

【サービス概要】

お客さまは、ご搭乗便出発の 72 時間前までに、オプションサービス選択画面で購入し、機内で受け取ることができるストレスフリーなサービスとなります。

1 購入

航空券の予約時、もしくは航空券予約後のマイページの「オプションサービス選択画面」からご購入いただけます。



2 受け取り

客室乗務員が機内でお客さまのお座席へお持ちいたします。



対象路線： 成田発 シンガポール線 (ZG53 便)

販売開始： 2025年1月29日(水)12時から

対象便： 2025年2月3日(月) 出発便 から 2月28日(金) 出発便まで

内容量： 約 450~500g (15~20 粒)

JAL Agriport(千葉県成田市)で栽培している 7 品種のうち、その時期に最適なものをお届けします。

販売価格： 7,000 円(税込)

【JAL Agriport 株式会社について】

JAL Agriport は、2018 年に設立された JAL グループの農業法人です。JAL Agriport の施設は、成田空港から車で約 10 分の場所にあり、一年を通じて、旬の果物や野菜の収穫体験が楽しめる観光農園と、地元や近隣地域の食材を用いた地産地消メニューを提供するレストラン「DINING PORT 御料鶴」を運営しています。地元のお客さまや、海外のお客さまに、様々な体験を通じ、日本の農産品の素晴らしさを発信しています。



観光農園



古民家風レストラン「DINING PORT 御料鶴」

【株式会社 ZIPAIR Tokyo について】

ZIPAIR は、日本航空株式会社の 100%出資によって設立された、日本初の中長距離国際線 LCC(格安航空会社)です。成田からソウル、バンコク、シンガポール、ホノルル、ロサンゼルス、サンノゼ、サンフランシスコ、マニラ、バンクーバーへの各路線を運航しており、2025 年 3 月からはヒューストンにも就航予定です。これまでのフルサービスキャリアでも、ローコストキャリアでもない、新しい基準を作る、「NEW BASIC AIRLINE」として、フライトの体感時間を短くするエアラインを目指しています。

以上